

本年度の抱負と方針

国際奉仕部門委員長
山田一郎（新座こぶしR C）

07 年度～08 年度の国際奉仕部門委員長を担当することになりました、現在までのロータリー活動の中で初めての役職であり大変緊張をしております。

私の委員長としての今年度の抱負としましては、W S C 委員会と日豪青年相互訪問委員会との相互協力で委員会計画を推し進めて行きたいと考えています、特に委員会構成メンバーの継続性を考えて①3 年委員会制の導入と②定着を進める③これを前提として 3 年先まで見える委員会運営を進める④委員会の継続事業を誰にでも出来るようにする、この 4 項目を委員会の方針と位置づけて運営をしていきたいと考えます。

特に、今年度 32 回目になる日豪青年相互訪問についてはオーストラリアとの打合せと日本側の受入計画を、神山委員長の元、新しい視点に立って計画を立て新たな計画を立てるように考えます。

W S C 委員会は金子委員長の元にネパール等の国際奉仕活動の更なる推進をしていくように考えます。

今年度は特に 2570 地区国際奉仕部門委員会の地区役員全員一丸となり、活動の実践をする、全員参加を今一歩進めて相互協力で委員メンバーの体験者を増やし活動の充実を図りたいと考えています。